



個個通信



残暑
お見舞い
申し上げます



8月8日(水)「大豆戸菊名打ち水大作戦」に参加しました。
そんなに暑くない一日でしたが、皆で水をまいたおかげで少しの間、地球が冷やされました。
長いと思った夏休みですが、もう半分過ぎました。いろいろなイベントやまとまった学習に参加し
充実した夏休みにしましょう！
個個港学舎 舎長 八木貴子

学習状況のお知らせ

小学生:夏休みの宿題は片付いていますか。自由研究には、8/25(土)のミツバチ見学会もご利用
ください。また自分独自の夏期講習で苦手な所をなくしましょう。
中学生:夏休み後半は夏期講習後期、定期試験対策など、塾に来ることが多くなります。長時間になる
時は飲み物を持参し水分補給をして下さい。
高校生:テスト対策は学校の授業のない夏休みにやっておきましょう。受験生の自習も、日曜日以外は
休みはありませんので、たくさん来て下さい。ただし席確保のため、事前に連絡をお願いします。

エジソンと節電

1887年8月エジソンの白熱電球に特許が与えられました。
エジソンはオハイオ州に生まれ。好奇心の強い子どもでした。実は世界で最初に電球を発明したのは
エジソンではなく、イギリスのスワンでした。しかし、その白熱電球は40時間と寿命が短すぎてだめでした。
それを解決したのがエジソンで、身近にあった竹をフィラメントに使って、なんと200時間も灯しました。しかも
京都八幡男山付近の竹が約2450時間も灯りました。八幡の竹は1894年までエジソン電灯会社に輸出され、
何百万個の白熱電球が作られ、全世界に明かりを灯しつづけたのです。でも、最近では節電のため肩身
の狭い白熱電球です。LEDに交換することを検討される方も多いようです。寿命が4万時間(6時間で20年)と
長いLEDですが、価格、明るさ、光の色とまだ課題があります。急いで価格の高いLEDにしてしまうと、節電
は出来ても節約にならないかもしれません。



お知り合い、同級生をご紹介ください。
このチケットをお渡しください。ご優待します

紹介チケット

在塾生の方にも、特典があります。
あなたのお名前 _____

TEL045-431-6977 個個港学舎

京都五山の送り火

8月16日夜、夏の夜空にくっきりと浮かび上がる、「五山の送り火」は、祇園祭と並び京都の夏を彩る風物詩として有名です。「五山の送り火」は「大文字」がもっともよく知られ、ほかに「妙・法」、「船形」、「左大文字」、「鳥居形」の五つを指します。送り火そのものは、盆の翌日に行われる仏教的行事で、死後の世界に帰る精霊を送るという意味をもちます。五山のそれぞれの山にそれぞれの歴史が伝えられていますが、その起源にはさまざまな俗説があり、確かな記録も残されていません。それは「五山送り火」が地元の人々によって始められ、受け継がれてきたため、記録にとどめられなかったのではないかと考えられています。現在も「送り火」は地元の人々や、ボランティアの皆さんによって支えられ、数百年という歴史が民間で受け継がれている行事なのです。



鳥居形

大文字